プロジェクト報告書

報告日：2017/6/2

報告者：松村　和貴

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | 航空路管制処理システム |
| プロジェクト概要 | 日本国内の航空路を飛行する航空機の管制を支援するシステム。  担当箇所は、データ受配信の中継となるサーバの処理を担当。また、本体アプリケーションを複製した管制官の訓練用システムの構築を担当。  （Java,Oracle,PostgreSQL,Linux） |
| プロジェクトメンバー | 松村和貴(TL/SE)、堀貴志(SE/PG)、根本理沙(SE/PG)  他）日本人BP1名、クルコム経由中国人BP8名、他社経由中国人BP5名  計17名体制 |
| 主な作業 | ・設計　・・・　他チームとの調整、設計ドキュメント作成  ・製造　・・・　設計チームのドキュメントを基にプログラムの製造  ・試験　・・・　結合テスト（IT）、システムテスト（ST）の設計、実施、証跡整理、故障解析・対応  ・その他　・・・　品質管理、完成図書、プログラム説明書の作成 |
| 作業状況 | 全般 本体（オンライン業務系）※"BL"とは"ベースライン"の意味。開発段階のようなもの ■BL3  5月末を持ってBL3は凍結。優先度低の故障数件残。6月中旬に一旦ユーザ環境へ導入。  ■BL4（堀、根本設計担当、堀製造担当）  4月に製造完了。  テストケースの追加  →現在までの試験では、正常に通る単純なケースのみを行っていたが今回の修正で処理設計書に記入されている全ての分岐をカバーするため、テストケースの追加を行った。  BL4テストの横並び修正  →テストデータの参照方法がExcelファイルから読み込むかテストケースに値を入力するかで統一されていなかったため、横並びで修正を行った。  ■BL5  中国人BPを設計要員として参画させて設計中。  6月より並行して製造着手。  ■総合連接試験  ある程度の大量データを投入した連接試験を実施し、性能改善、チューニングを実施中。  訓練  ■BL3（根本）  IT実施。実施は他チームにより行われ、処理が正常に動作したログが展開されると担当処理に対する試験項目の消化を行う。  ツールを用いた内部試験を６月第２週より開始。自チームにて実施・試験項目消化を行う。  ・内部IT試験（訓練）  訓練用のIT試験を行うにあたって本体からの流用ファイルについて設定があっていることを確認するため、CSVファイル等のチェックを実施。  訓練用のIT試験のパターンマトリクス表と試験項目表の修正を実施。 |
| 今後の作業予定 | 本体（オンライン業務系）  ■BL3  4月までに出ていた性能問題は解消。その他性能改善は総合連接試験にて対応を進める。  6月中旬以降はユーザ環境へ導入しユーザ評価が開始されるため、ユーザからの問い合わせ対応。ユーザ評価に影響が大きい場合は要即日対応。  ■BL4  6月からIT実施予定。  ■BL5  6月より製造着手。  ■総合連接試験  6月末まで引き続き実施。性能改善、優先度低不具合改修を実施。  ■その他  品質強化試験、納品対応等の作業  訓練  ■内部IT試験　BL3（堀、根本仕変設計・試験設計担当）  6/5から、訓練用の環境でIT試験を行う。  まずは、本体から流用する処理のテストを実施。その後、訓練独自処理の試験を行う為、3月に途中まで作成したパターンマトリクス表と試験項目表を修正。 |
| 懸案事項等 | ・6月、7月のタスクの並行によるスケジュール遅延リスクあり。 |